

一般社団法人日本リウマチ学会
JCR2027 全国中央教育研修会

【 共催セミナー募集のご案内 】

JCR2027 全国中央教育研修会(東京大会／大阪大会)への参画のお願い

謹啓 皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本リウマチ学会では、わが国におけるリウマチ学の診療・教育・研究の水準を向上させることを目的として、リウマチ性疾患に関する十分な知識と経験を有する医師を専門医として認定しております。

近年、分子標的療法薬を含めた様々な治療薬が登場し、関節リウマチをはじめとするリウマチ性疾患の活動性の良好なコントロールが可能になってきました。それに伴い、治療目標も、疼痛の軽減はもちろんのこと、関節破壊や臓器病変進展の抑制と機能障害の改善が現実的なものになっています。リウマチ性疾患の診療において重要なことは、早期に診断し、速やかに適切な治療を行うことです。また非薬物治療や外科療法も日進月歩であり、これらについても適切な知識をもち、手術のタイミングを逃さないようにしなければいけません。このような中で、リウマチ性疾患の診断や治療法について、常に最新の情報に触れ、的確な知識を取得することは、リウマチ診療に携わるメディカルスタッフにとって極めて重要であり、専門医資格の維持に必須であると考えられます。

そこで学会としては、更なる専門医のリウマチ学に関する知識向上と日常診療の手技向上を目的とした研修の場として、2006年から年に2回、東京と大阪で全国中央教育研修会を開催いたしております。本レクチャーでは、リウマチ性疾患の診療や治療に関して、それぞれの分野の7名のエキスパートによる講演を行っており、専門医はもちろんこれから専門医を目指す多くの若手リウマチ医が受講する、非常に貴重な研修の場となっています。

このような学術活動は、本来学会員自らの手で活性化させることが必要ですが、何分にも予算が限られており、当学会のみではこの会の運営を実現することは難しい状況でございます。

つきましては、本学会の意義に何卒深いご理解とご賛同を頂き、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆でございますが、皆さまのますますのご健勝を祈念いたします。

謹白

一般社団法人日本リウマチ学会

理事長 田中 良哉

生涯教育委員長 渥美 達也



募集要項

1. JCR2027 全国中央教育研修会 大阪大会 ランチョンセミナー(予定)
講演日時: 8月22日(日)または8月29日(日)
講演 4(11:55~12:55)
2. JCR2027 全国中央教育研修会 東京大会 ランチョンセミナー(予定)
講演日時: 12月5日(日)または12月12日(日)
講演 4(12:25~13:25)
3. 開催形態 一般社団法人日本リウマチ学会との共催
4. 共催費用 2,200,000円/大会(税込み)
5. 申込方法 『共催セミナー申込書』にご記入の上、
7月23日(木)までにメールでお申し込みください。
6. 問合せ先 一般社団法人日本リウマチ学会
メール gakkaih@ryumachi-jp.com TEL 03-6435-9761

共催費用

(1) 共催費には以下の項目が含まれます。

- A) 会場費(控室含む)
- B) 会場付帯設備費(机、椅子、演者台、音響設備、照明等)
- C) 会場付帯機材費(学会手配の機材)
 - メインスクリーン……………1 式
 - プロジェクター……………1 式
 - レーザーポインター……………1 式
 - ノートパソコン(Windows のみ)……………1 台
 - 計時回線……………1 式
 - マイク(演者・座長・客席・進行席)
 - 卓上ライト(演者・座長・進行席) …………… 1 式
- D) 一部運営要員(学会手配の機材オペレーター)

(2) 以下の費用は上記共催費には含まれていません。

- A) 司会／座長／講師への謝金、旅費、宿泊費等(御社規定により)
- B) 控室での接遇飲食費・機材費(試写用の機材費等)
- C) 運営費用(スタッフ等人件費/学会手配以外の追加機材/看板装飾他)
- D) ポスター／チラシ等印刷製作物
- E) 共催セミナー参加者用弁当費
- G) 講演収録費用 等